

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 29 年 8 月 3 日 (2017.8.3)

【公表番号】特表 2017-517099 (P2017-517099A)
 【公表日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-023
 【出願番号】特願 2016-565226 (P2016-565226)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【 F I 】

H 0 5 B 37/02 J

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 30 日 (2017.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

照明装置のための安全保護装置であって、

前記照明装置は、照明ユニットのアレイを含み、それぞれの照明ユニットは個別にアドレス可能な LED であり、

前記安全保護装置は、

少なくとも一つの特定の駆動設定を用いた前記照明装置の駆動に関する電氣的パラメータの値を測定するための測定ユニットであり、前記電氣的パラメータは前記照明装置のコンフィグレーションを設定するデータ信号であり、前記データ信号は、ビット/バイトのシーケンスを有し、かつ、前記照明装置のそれぞれの前記 LED を通過するように構成されている、測定ユニットと、

前記照明装置の前記少なくとも一つの特定の駆動設定に基づいて、前記データ信号の期待値を見積るための見積り装置と、

システム故障を検出するために、測定された値 (data_return) を見積りされた値と比較し、そして、システム故障が検出された場合に、安全信号を提供するための解析装置と、

を含む、

安全保護装置。

【請求項 2】

前記照明装置は、異なる出力を提供するように構成可能であり、かつ、

前記駆動設定は、前記照明装置のコンフィグレーションを含む、

請求項 1 に記載の安全保護装置。

【請求項 3】

前記解析装置は、前記安全信号に基づいて、シャットダウンを提供するためのものである、

請求項 1 に記載の安全保護装置。

【請求項 4】

前記電氣的パラメータは、

前記照明装置に対して供給される電流、

前記照明装置に対する供給電圧、および、

前記照明装置の前記コンフィグレーションに依存する抵抗、
のうち一つまたはそれ以上を含む、
請求項 1 に記載の安全保護装置。

【請求項 5】

ウェアラブル照明装置のための、
請求項 1 に記載の安全保護装置。

【請求項 6】

複数の LED を含む照明装置であり、異なる輝度の設定に対して、及び / 又は、動作化される LED の異なる数量を用いて、駆動されるように構成可能である、照明装置と、
請求項 1 に記載の安全保護装置と、
を含む、ウェアラブル照明装置。

【請求項 7】

複数の LED を含む照明装置のシステム故障を検出する方法であって、
それぞれの LED は個別にアドレス可能な LED であり、
前記方法は、

少なくとも一つの特定の駆動設定を用いた前記照明装置の駆動に関する電氣的パラメータの値を測定するステップであり、前記電氣的パラメータは前記照明装置のコンフィグレーションを設定するデータ信号であり、前記データ信号は、ビット / バイトのシーケンスを有し、かつ、前記照明装置のそれぞれの前記 LED を通過するように構成されている、ステップと、

前記照明装置の前記少なくとも一つの特定の駆動設定に基づいて、前記データ信号の期待値を見積るステップと、

システム故障を検出するために、測定された値 (data return) を見積りされた値と比較するステップと、

システム故障が検出された場合に安全信号を提供するステップ、
を含む、方法。

【請求項 8】

前記照明装置は、異なる出力を提供するように構成可能であり、かつ、
前記駆動設定は、前記照明装置のコンフィグレーションを含む、
請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記方法は、
安全警告信号に基づいて、シャットダウンを提供するステップ、
を含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記電氣的パラメータは、
前記照明装置に対して供給される電流、
前記照明装置に対する供給電圧、および、
前記照明装置の前記コンフィグレーションに依存する抵抗、
のうち一つまたはそれ以上を含む、
請求項 7 に記載の方法。

【請求項 11】

ウェアラブル照明装置のシステム故障を検出するための、
請求項 7 に記載の方法。

【請求項 12】

前記システム故障は、短絡を含む、
請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記データ信号は、それぞれの LED において再建され、
それぞれの LED においては、前記データ信号の一部が処理され、残りの部分は、前記

照明装置における後続のＬＥＤに対して渡される、
請求項１に記載の安全保護装置。